



富士市議会 3月定例会で、昭和43年度の一般会計予算、各特別会計予算など43議案を審議し、いずれも原案どおり可決されました。

斎藤市長は、昭和43年度の施政の基本方針に①新市庁舎の建設 ②道路交通行政の積極的推進 ③環境衛生施設の整備充実、④教育施設の整備 ⑤行政の効率化と事務能率の向上、の5本の柱をかかげ、前向きの姿勢で市政を推進していきたいとのべました。なお、一般会計の予算総額は43億4500万円。特別会計は水道事業、病院事業の両会計を含め、20会計で総額17億3279万円。一般会計、特別会計の総予算額は60億7779万円の大型予算です。これは静岡、浜松、清水に次ぐ県下第4位の予算規模です。

ページ案内

- ・市長施政方針……2
- ・予算説明……4
- ・特別会計……6
- ・成人学校募集……7
- ・よろず相談……8
- ・まちのわだい……9
- ・おしらせ……10

【上の写真=これで安心…。大月線久沢地先にできあがった横断歩道橋】

43年度の 施政方針

重点施策は

- ①新市庁舎の建設
- ②道路交通行政の積極的推進
- ③環境衛生施設の整備充実
- ④教育施設の整備
- ⑤行政の効率化と事務能率の向上

昭和41年11月の新市発足してから実質的には新市建設の第2年を迎えます。長い歴史の中で必ず評価されるであろう、新年度の施政の方針を策定するとき、市長としての責務の重大さを思い、ひたすら17万市民の福祉を願うものでございます。

昭和41年11月1日の新市の人口は164,932人でしたが、本年3月1日現在では170,748人を数え、増加数は5,816人となっています。また工業出荷額は昭和40年の1,623億円に対し、42年の推計は2,137億円と飛躍しています。これは、昭和35年の1,013億円を基準とする指数は211パーセントという驚異的な伸びとなります。

昭和42年度は、こうした市勢の拡大を背景に、諸施策を実施してきましたが、おおむねその成果を上げ得たと思います。これは、市民みなさんの深いご理解とご協力によるものと、心から感謝いたしております。

さて、私は昭和43年度の予算編成にあたり、新市建設第2年目の諸事業の実施により、合併時の住民の期待にこたえるとともに、積極的に市勢の伸展をはかることを基本的態度といたしました。しかしながら、財政の硬直化を開拓し、諸事業の財政需要に対処することが、いかに困難であつたかということを、ご推察いただきたいのであります。

それでは一般会計および特別会計企業会計の大要を申し上げます。

一般会計には、総額43億4,500万円を計上しました。昨年度の当初予算額37億7,260億円にくらべ、5億7,240万円の増加で15・2パーセントの増となっています。

斎藤市長がのべた施政方針の大要を紹介しましょう

特別会計は水道事業、病院事業の両企業会計を含め20会計あります。この予算総額は17億3,279万円で、前年度との対比は6・1パーセントの増加です。したがつて、一般会計、特別会計の総予算額は60億7,779万円となり、前年の54億588万円に対し、12・4パーセントの伸び率を示しています。私といたしましては財政の健全性を配慮しつつ、思い切った大型予算を編成しました。

なお、私は予算全体を通じ、新年度の重点施策に次の5点を取り上げました。

- 第1に新市庁舎の建設
- 第2に道路交通行政の積極的推進
- 第3に環境衛生施設の整備充実
- 第4に教育施設の整備
- 第5に行政の効率化と事務能率の向上

市民のために 働く庁舎を

…地上9階・地下1階…

第1の新市庁舎の建設は、すでに用地取得を終え、佐藤武夫設計事務所に建設基本構想を提示し、設計作業を進めています。本市は、県東部都市圏の中核都市として、高度な都市機能の集積が期待され、中でも新庁舎は東駿河湾西地区の行政センターとして、また市民の融和をはかるため、暖く、親しみやすく、利用しやすい「市民のために働く庁舎」の建設を基本理念としています。庁舎の規模は建築総面積18,550平方㍍、地上9階地下1階です。設計を中心

とする諸準備は予定どおり進んでおり、順調にいけば本年7年に着工し明年秋には完成する予定です。

予算額は4億2,100万円で、財源措置は3億円を市債で、1億円は42年度の積立金の繰り入れで措置し、一般会計はわずかに2,100万円を計上するにとどめ、一般継続事業費を圧迫しないように努力いたしました。

交通施設の整備 市道の舗装進める …富士駅周辺の整備も…

重点施策の第2は道路交通行政の積極的な推進です。

工業化、都市化が急速に行なわれている当市の立地条件からして、私は前年度に引き続き、この面に重点的配慮をしました。すなわち、土木費の総額は約9億4,000万円で、全体の21・6パーセントを占めるほん大きな数字です。このうち弥生線など補助対象都市計画街路事業には、市単独事業と合せ2億1,200万円を計上しました。庁舎周辺および富士駅周辺の区画整理事業には9,200万円を措置し、市道の舗装および整備費に1億5,100万円を計上しました。

道路整備とともに積極的な施策が必要なのが交通安全対策です。当市は全県にさきがけて交通課を設置し市民を交通災害から守る諸対策を行ない、その効果もようやく現れてきました。新年度は、一般市道の交通安全施設整備費、通学路の安全施設費などあわせて2,723万円を計上しました。

ゴミ収集業務の 拡充はかる …焼却炉を増設…

第3の環境衛生施設の整備充実については、都市美化方策を引き続き推進するため、環境整備奨励金の交付、清掃運搬車の整備などにより、ゴミ収集業務の充実をはかります。なお、五貫島地先の第2清掃作業所のゴミ処理能力が限界に達していますので、20トン炉を2,600万円で設置します。環境衛生は市当局としても、なお一層の努力をいたしますが、市民みなさんも自分たちの手で、きれいな街づくりをしていただきたいと思います。衛生費の予算総額は2億9,900万円です。

学校の増改築や 体育館を新設

…富士南中など3校にプール…

次に第4の教育施設の整備です。新年度の教育費総額は7億6,100万円で、予算全体の17・5パーセントにあたります。教育費は毎年予算総額の20パーセント近い数値を示していますが、小中学校の整備はなお当分の間、重点施策として力を注いでいかなければならぬと思います。これは教育施設が私たちの次代をになう人づくりの場であるかぎり当然と信じています。

予算では大淵第二小、吉永第二小勢子辻分校にプールをつくります。このほか、大淵中の改築、須津中、吉原三中に室内運動場、富士南中のプール築造などを行ないます。田子浦中、元吉原中の設計委託料を計上しましたが、特に、田子浦中は教育環境上移転をしなければなりませんが今後ともなお一層検討していきたいと思います。

市民サービスの 向上に総力を傾注 …電子計算機を導入…

第5点の行政の効率化と事務能率

の向上です。

最近の社会経済の急激な発展によつて、地方自治体の処理すべき行政事務はますます多くなり、複雑になるととともに高度化しています。これに対応して住民福祉の向上と、サービスの徹底をはかるためには、行政事務を近代化し、事務能率を可能な限り引き上げていかなければなりません。

新年度は徹底した事務改善の方

ノ法を講じ、職員数の増加をおさえ経常経費の節減につとめ、これによつて得た財源は、すべて投資的財源にあてるようにつとめました。

また、行政事務の近代化の重要な布石として導入する電子計算機は、着々準備もととのい、第1次計画については本年10月以降、一部作業ができる見通しです。さらに新庁舎完成の時点を目標に、行政組織機構の改善をすべく準備を進めています。



施政方針をのべる斎藤富士市長

特別会計に ついては…

特別会計の20会計は、いずれも重要ですが、とくに国民健康保険会計病院会計および水道会計について述べます。

まず国民健康保険会計ですが、予算総額は4億6,950万円を措置しました。前年度との対比は24パーセントの大幅な増を見込みました。

そのおもな理由は、第1に昨年末の薬価基準10・2パーセントの引き下げになりましたが、医療費7・7パーセント引き上げにともない、実質的に医療費の4パーセントのアップになります。第2に医療費の上昇率が毎年15から17パーセントであるということです。第3に療養給付の7割給付実施したことなどです。

そこでこの会計の骨格財源である保険税収入をもつて、歳出の増加に対処すべきであると判断し、保険税を前年度にくらべ、40パーセントくらいの増額を検討しています。

しかし、これでもまだ収支の均衡をはかることは困難ですので、一般会計から3,000万円を繰り出し、急激な保険税のアップをさけるように

配慮しました。

第2に病院事業会計です。43年度予算は、現状の病棟を100パーセント利用し、効率的な運営により、できる限り減収を防止する考えであります。しかし、残念ながら一般会計から1,850万円の繰り出しをしなければ、収支の均衡をはかることができないのが実情です。こうした状況下にありますが、病床の災害復旧にあわせ、病床増設をはかるため、設計委託料500万円を措置しました。このため懸案である新設病院については、当分のあいだ延期をしなければならない状況です。なお、用地についてはその間、別に有効な利用方法をはかつてきます。

第3は水道事業会計です。新年度は合併時の案件である三水道方式をそのまま踏襲し、合理化体制の確立をはかりつつ経営を進めていく方針です。

以上、新年度予算を中心に、施政方針についてその大要を申し述べましたが、一般会計における25億3,000余万円の市税収入と、18億円余にのぼる税以外の財源を確保することはもちろん、諸施策を実施するため私ははじめ全職員は総力をこめてまいります。

昭和43年度予算

一般会計 43億4500万円

特別会計 17億3279万円

総務費



—10億2663万円—

文化センター裏に
横断歩道橋を

本年度の重要事業である、庁舎の建設に4億2,100万円を計上しました。庁舎は7月までに設計を完了し、8月に工事着手、明年秋には完成する予定です。

交通安全対策事業には4,088万円を計上しました。おもな事業は、文化センター裏と吉原小学校東に横断歩道橋の新設。荒田島・日吉線、吉原・沼津線、富士駅・宮下線の歩道新設。道路照明灯40基の新設。道路反射鏡20基の新設、道路標識62本の設置などです。なお、婦人交通指導

員は現在12名ですが、ことしは2名増員され14名になります。

事務能率の向上をはかるため、電子計算機導入準備費に612万円を計上し、本年度から機械化に着手することになりました。

超短波広報無線は未設置カ所の多い富士、鷹岡地区を中心に8受信局を470万円で新設します。

富士地区で新しい住居表示を行なっていますが、ことしは吉原地区も実施することになり、この必要経費123万円を計上しました。

民生費



—3億9490万円—

元吉原に
第5保育園を新設

現在、市内には市立14、私立5の保育園がありますが、幼児教育をより充実させるため、ことしは元吉原地区に第5保育園を1,105万円で新設します。定員は60人です。また、乳児保育の希望が多いので、南保育園の増築を120万円で行ないます。定員は現在の60人が80人になります。

子どもたちが安心して遊べる場所児童遊園地を住宅密集地、交通量の多い地域を対象に5カ所つくります

工費は1カ所100万円で合計500万円です。

お年寄りの老後のしあわせをはかるため、老人福祉費に1,824万円、老人ホームの運営に2,465万円を計上しました。

ふじやま学園の運営に2,087万円を計上しました。このうち200万円をもつて進入路の築造を行ないます

生活保護費には8,237万円を計上しました。

衛生費



—2億9873万円—

清掃車を
3台購入

都市美化のもとである清掃費に1億3,744万円を計上しました。おもなものは、ごみ処理能力が限界にきているので、第2清掃作業所に2,600万円で20トン炉を増設します。収集作業を能率的にするため清掃車3台を501万円で購入します。また、紙袋などによる定時収集を推進するため150万円を計上しました。環境の整備をはかるため295万円を計上し、側溝のしゆんせつ、共同便所の

設置などを行ないます。

保健衛生費には9,268万円を計上しました。伝染病の未然予防をはかるため243万円。結核予防は63,000人を対象に436万円。衛生害虫の駆除など環境衛生事業に1,096万円。母子健康センターの運営、成人病対策などの保健活動などが主な事業です。また、大淵に建設する靈園の整備に421万円を計上し、取り合い道路の整備を進めます。

農林水産業費

— 2億4372万円 —

岩本農免道路
などの整備

農業関係には2億1.931万円を計上しました。

野菜指定生産出荷近代化事業として、田子浦農協、東農協へ集出荷所をつくるために423万円。岳南畑地かんがい事業の調査費に225万円。土壤病害虫の防除に138万円をあてます。

土地改良は、天間垂久保農道に1277万円、岩本農免道路に2.000万円。元吉原地区農道に2.000万円。大淵中野三ツ倉農道に1.000万円。農業

基盤整備事業には3.872万円。吉原農地保全には499万円。鷹岡農地保全に287万円。鷹岡吉原農免道路に444万円。富士川用水建設に338万円などをそれぞれ計上しました。

林業関係には2.419万円を計上しました。おもなものは林道七色石線の開設事業に300万円、曾比奈線と西富士本線の改良に160万円などです。新植と補植は69万円で高塚など36ヘクタールに行ないます。

土木費

— 9億3951万円 —

市営住宅
78戸を建設

道路新設改良は1億5.139万円です。おもなものは市道の維持改良に1.690万円。簡易舗装に6.740万円。市道の新設改良に3.909万円などです。

都市計画街路事業では、弥生線や臨港富士線など8路線の改良舗装費に1億3.350万円、荒田島中里線や富士鷹岡線など13路線に5.645万円。日吉新橋線と加島線の県街路の地元負担金に1.300万円などがおもなものです。

防災街区の造成には1.253万円。土地区画整理事業には9.214万円。岩本山や米の宮などの公園整備に2.891万円。河川の改良事業には2.410万円。橋の新設改良事業に1.635万円をそれぞれ計上しました。

公営住宅の建設は1億2.030万円で吉原団地に1種4階建16戸、2種4階建16戸をたてるほか、岩本山団地には1種2階建て20戸、2種2階建て26戸を造成します。

教育費

— 1億6124万円 —

勢子辻分校
などにプール

伝法小に3.107万円、原田小に5.219万円をそれぞれ債務負担行為として計上しました。鷹岡小を3.083万円で鉄筋4階建てに改築します。富士一小を6.772万円で鉄筋3階建てに継続事業として増改築します。大淵二小に250万円で15ヶ月プールをつくります。勢子辻分校にも210万円で15ヶ月プールをつくります。

大淵中を2.000万円で鉄筋3階建てに改築します。須津中に体育館を2.733万円でつくります。吉原三中に

体育館を2.843万円でつくります。富士南中には830万円で25ヶ月プールをつくります。

社会教育費には3.473万円を計上し、ことしも成人学校、青年学級、公民館などの運営をはかつていきます。

図書館費には1.467万円を計上し、この運営を行なうとともに250万円で図書を購入します。

体育保健費には8.691万円を計上しました。

消防費

— 1億2197万円 —

防火水そう
10カ所へ設置

消防署のタンク車が老朽してきたので、費用300万円で140馬力、2.000リットルの水そう付きの新鋭消防車を購入して、消防力の強化につとめます。

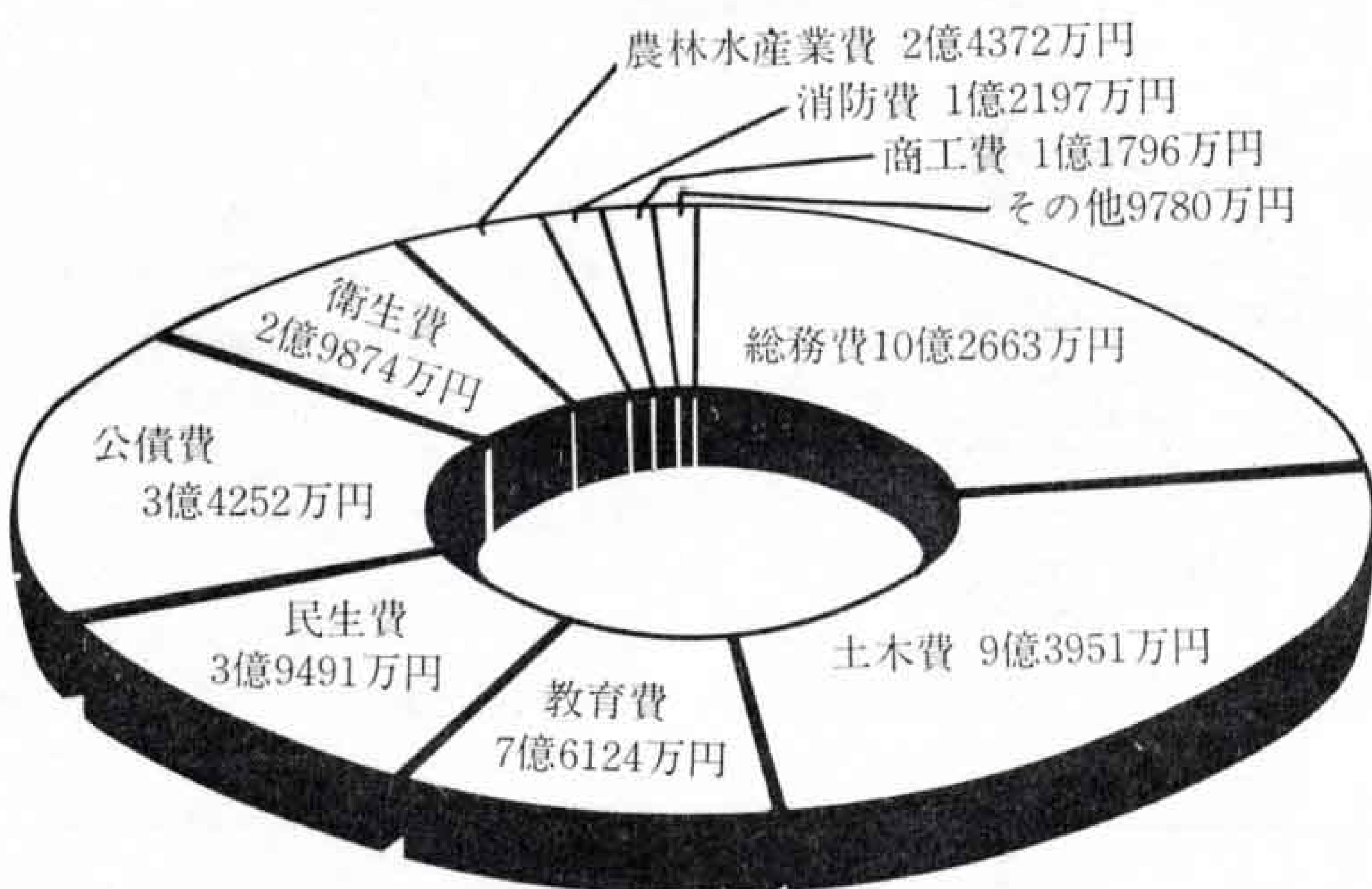
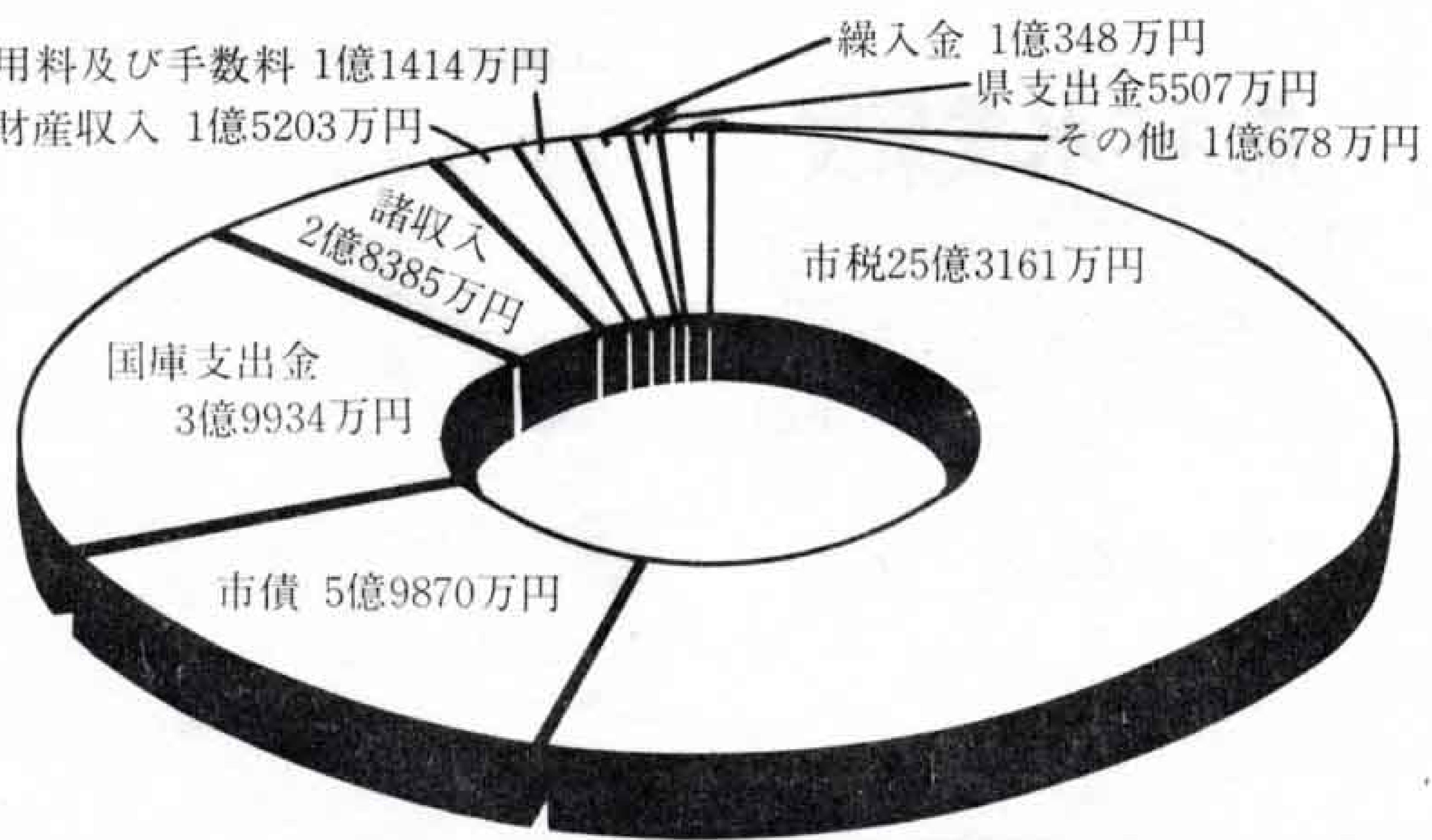
また、第5分団（鍛冶町）の消防車も古くなつてきたので、190万円で120馬力の消防車を購入し配置します。

消防水利が年々悪くなつてくるので、ことしも防火水そうの新設につとめます。新設は10基で、構造は鉄筋コンクリート造り、40トン入りで水利の悪い場所をよく検討して設置していきます。

このほか、第9分団（須津地区）の車庫を新築するため、250万円を計上しました。

一般会計

歳入
43億4500万円



43年度会計別予算額

一般会計	(市政運営のための経常経費と投資的経費)	43億4.500万円
特別会計	(特別な事業を行なうための経費)	17億3.279万円
<特別会計>		
国民健康保険事業	(加入者56,176人を対象の運営経費)	4億6.950万円
下水道事業	(吉原地区の下水道の拡張と水洗便所化の経費)	5.726万円
土地区画整理事業	(青島・津田土地区画整理の事業費)	1億2.950万円
宅地造成事業	(岩本山団地の宅地造成に要する経費)	3.360万円
学校給食事業	(市立製パン所の運営に要する経費)	3.170万円
魚市場事業	(田子の浦魚市場の運営経費)	179万円
公益質屋事業	(公益質屋の運営に要する経費)	637万円
育英奨学生事業	(104人の奨学生を対象とした経費)	192万円
内山	(財産管理)	3.640万円
吉田	()	170万円
島原	()	225万円
今泉	()	1.467万円
今泉・一色・神戸・今宮	()	388万円
元吉	()	59万円
須永	()	240万円
吉永	()	1.069万円
原田	()	225万円
公共用地先行取得事業	(道路などの用地の取得費)	3.407万円
<公営企業>		
水道事業	(一般水道事業に要する経費)	2億9.033万円
病院事業	(市立中央病院の運営経費)	3億 954万円
市の総予算		60億7.779万円

成人学校の生徒募集

申込み4月24日から4月27日

知りたい、覚えたい、習いたいことが手軽に学べる、第2回富士市成人学校がことしも5月16日から開校します。

さくねんの受講生は1134人で修了証をもらつた人は976人、皆勤の人は208人もありました。申し込みの受け付けを4月24日からはじめますので、ひとりでも多くの人がこの成人学校で知識、技能を身につけてください。

■申込期間

4月24日から4月27日まで。時間は午前7時から午後8時まで

■申込場所

- ・吉原教場 教育委員会社会教育課
- ・富士教場 富士公民館、田子浦公民館、岩松公民館
- ・鷹岡教場 鷹岡公民館

■科目

- ・吉原教場 セン茶、まつ茶、華道、謡曲、洋画、日本画、詩吟、尺八、郷土史研究、英会話、盆栽、ペン毛筆（カナ、漢字）速記、柔道、

料理、剣道、弓道

- ・富士教場 セン茶、華道、謡曲、詩吟、毛筆、柔道
- ・鷹岡教場 謡曲、詩吟、毛筆、料理
- ・料理科は定員超過の場合は抽選で入学の決定をします。抽選日は4月30日午後6時。場所は吉原教場が吉原小学校、鷹岡教場が鷹岡公民館
- ・受講は原則として1人1科目

■受講料

200円（材料費は別）

■開講期間

5月16日から11月14日。時間は午後6時30分から8時30分まで（土曜日曜、祭日、祇園祭、お盆は休講します）



新富士警察署が発足

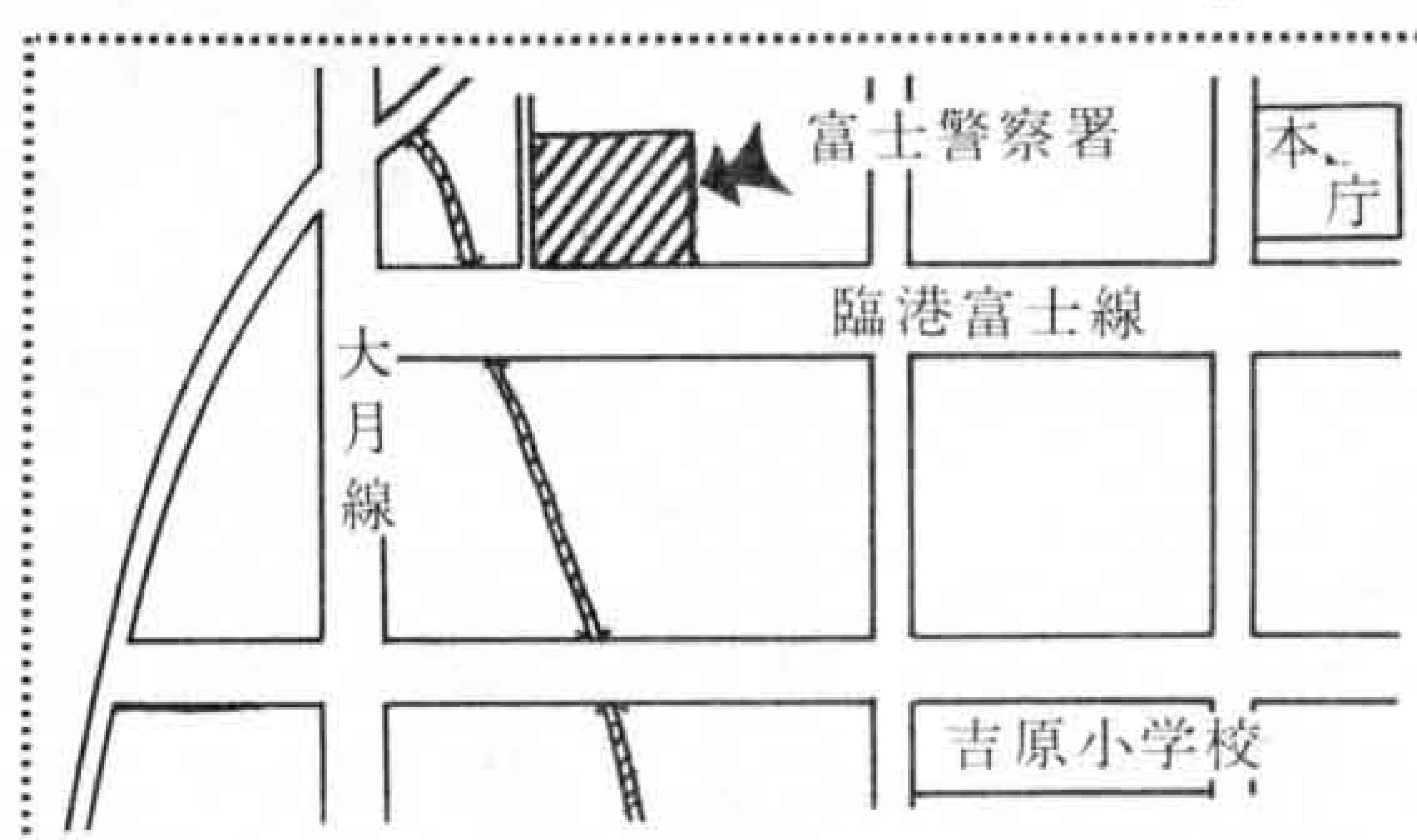
…吉原・富士署が統合して…

吉原警察署と富士警察署が統合して、4月1日から新しい「富士警察署」が発足しました。

この統合は、警察力を集中して、交通事故の激増、犯罪の広域化、スピード化に備えるために行なわれたものです。新しい富士警察署は旧吉原警察署におかれ、旧富士警察署は「西富士幹部警察官派出所」となり18名の警察官が常駐することになりました。

なお、統合によって事務の取り扱いが一部次のように変わりましたのでご注意ください。

■富士警察署（旧吉原警察署）



✓事務

○交通関係

- ・運転免許の申請手続き（小型特殊、原付免許を含む。申請用紙

■その他

- ・茶道、華道、料理、剣道、弓道の備品は用意しております
- ・尺八科を希望する人は尺八を用意してください
- ・各科目とも定員になりしだい締め切ります
- ・申込者の少ない科目は開設しないことがあります

■問い合わせ先

- ・吉原教場 教委社会教育課 電話52-3111（夜間52-5668）
- ・富士教場 富士公民館 電話61-1586、田子浦公民館61-0395、岩松公民館61-0940
- ・鷹岡教場 鷹岡公民館3215

証紙の売さばき。タイプ印書）

- ・運転免許の更新手続きと講習
- ・運転免許の再交付申請
- ・運転免許証の記載事項の変更届（住所、氏名の変更届）
- ・運転免許証の交付、返納

○防犯関係

- ・家出人の捜索願の受付け
- ・少年相談

○会計関係

- ・拾得物遺失物の受け付け

■本署（旧吉原署）でなければできない事務

- ・拾得金の期限のきたもの交付

○交通関係

- ・運転免許の行政処分（免許の停止、取り消し）

○防犯関係

- ・風俗営業、質屋、古物商銃砲などの許可申請手続き

○会計関係

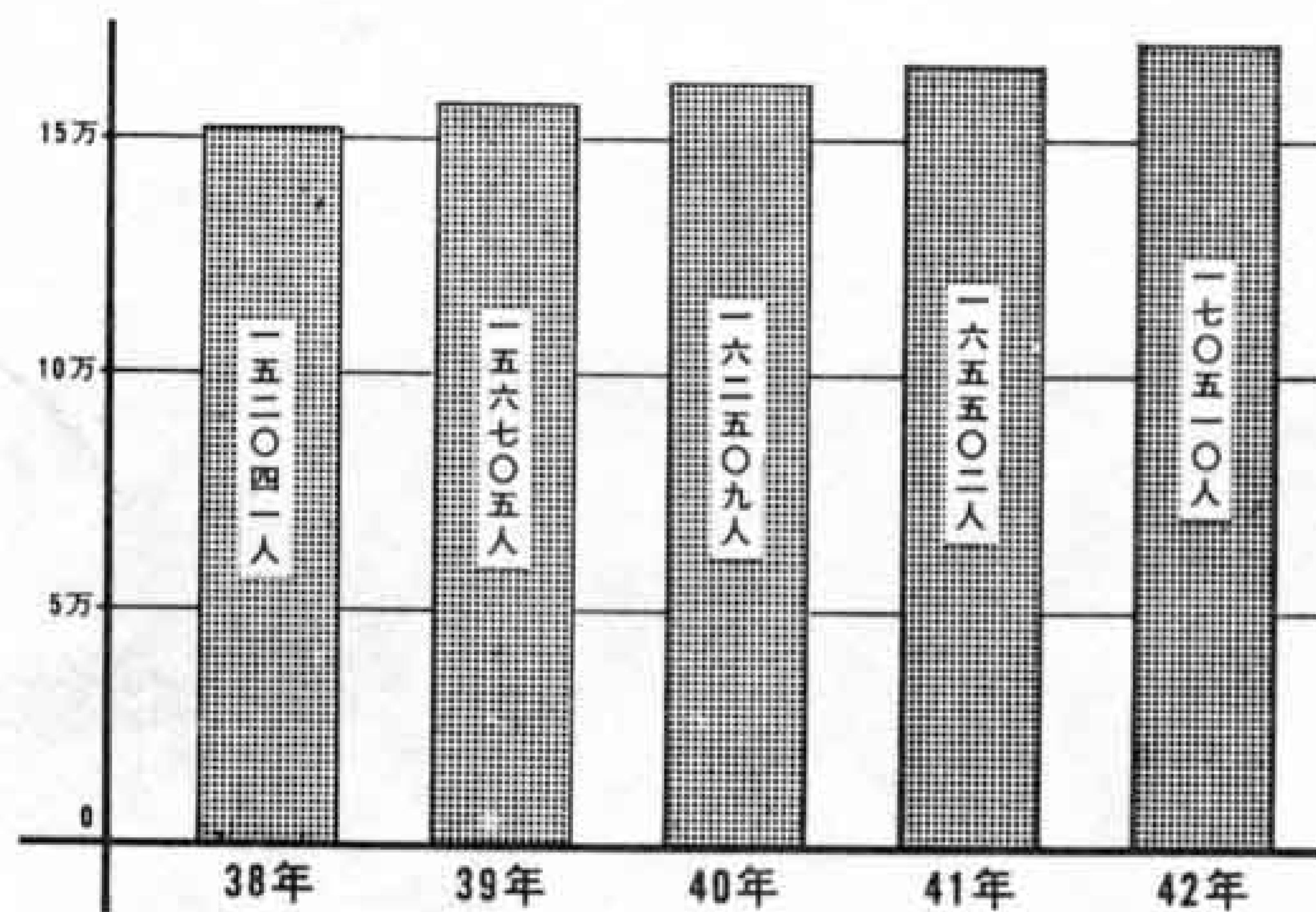
- ・拾得物、拾得金の期限のきたもの交付

■毎月27日は清掃の日。春の大掃じもお忘れなく

統計で知る 富士市 (1)

人口

富士市の人口は、3月1日現在で171,079人（男86,854人、女84,225人）となり、県下で第5位にランクされています。昭和42年12月31日現在の1世帯当たりの人口は4.1人。人口密度は1平方キロ当り794人です。人口の増加数は38年から39年が4,664人、39年から40年が5,804人、40年から41年が2,993人、41年から42年が5,008人となっています。なお、昭和50年には富士市の人口が21万を突破することが予想されています。



毎年大祭

旧正月8日を中心とする毎年大祭には数10万人の善男善女がお詣りをします。

この妙法寺の毎年大祭の奥に、聖徳太子のご親作だと伝えられる、毎年大祭の等身大の立像が安置されています。普通は邪魔をふんまえて

いる像が多いのに、この像にかぎつて聖徳太子の両肩に乗っています。これは聖徳太子すなわち人間と仏との不離の関係を表現したものと思われます。

毎年大祭は、もともとインドの神様で、須弥山（しゆみせん）を守護する四天王の1人、多聞天と同じもので、北方守護の役を果すため忿怒（ふんぬ）の形で表わされています。

仏教とともに中国に渡ると恵比寿、大黒、毎年大祭、弁天、布袋にわけられ、これに寿老神、福禄寿が加えられて七福神となりました。



かしこい消費者

取り引きや証明用のハカリには計量法で検定証印がついたものを使用しなければならないことになっています。また、富士市は毎年定期検査を行ない、合格証をつけてあります。買物をするときは検定証印、合格証があるかどうか確かめてください。

学校の運動場を使用したいが

私はスポーツ好きな一青年です。余暇を仲間とともに野球やソフトボール、バレーなどですごしたいのですが、市内にこのような施設がありません。

ですから、小中学校の運動場を土曜日の午後と日曜日くらいは利用できるようにしてほしいと思います。なお、運動場を利用できるのでしたら、その方法を知らせてください。

（蓼原・一青年）

市立小中学校の運動場の使用については申し出があれば特定の政治活動、宗教活動以外ならば

学校の行事に支障がないかぎり貸しています。

使用する場合は「学校使用許可願」の用紙を教育委員会庶務課で交付を受け、校長の承認を受ければ、教育委員会で使用許可を出します。

よくある相談

野球を行なう場合ができるだけ市営グランドを利用させていただきたいと思います。市営グランドを使用するときは、管理運営のための料金が必要です。使用料

は午前400円、午後600円、1日が1,000円です。手続きは教育委員会体育保健課で行なつてください。なお、予約は電話でも受け付けています。

（教育委員会庶務課）

税関だより

1月、2月の清水税関支署田子の浦出張所の取り扱い額は、輸入が13億2568万円、輸出が1億2653万円でした。入港船は日本船が9隻、外国船が10隻でした。輸入品はトーモロコシチップ、燐鉱石、木材で、輸出品は肥料などでした。



第1回田子の浦クロスカントリー駅伝大会が市内外の37チームが参加して3月31日、田子の浦海岸で行なわれました。1チームは5人で、1周3・2キロのコースは砂浜と堤防という全国でも初めてのものだけに、選手たちは砂に足をとられて悪戦苦闘をしていました。成績は次のとおりです。

◇一般青年の部

優勝	旭化成A	1・05・37
準優勝	富士宮北高A	1・05・58
3位	田子浦青年団A	1・06・26

◇中学の部

優勝	田子浦中C	1・12・26
準優勝	岩松中	1・13・55
3位	吉原2中B	1・14・32

昭和通りこども会が都市美化運動協議会から表彰されました。この表彰は昭和30年から12年間にわたり吉原公園の清掃を行なつてきましたことに対するものです。

同こども会の会員は現在90人。夏休みや冬休みは毎週1回、学校のあるときは月に1回そうじを行なっています。これからも『きれいな吉原公園』にしようと、こどもたちは大張り切りです。



(衣) 4月はまだ風がおさまりません。衣服がホコリをかぶりますが、春着は色が明るくなるためか、目だたないものです。外出から帰つたときは十分にブランシングをしてください。なお、頭髪もホコリばくになりますので、せめて、4日に一度は洗髪したいものです。洗髪をするときは良質のシャンプーを使用します。

(食) 山にわらびがではじめます。わらびはアクが強いため、重曹か木灰をひとつまみ入れた熱湯につけて、しばらくおきます。冷えたら水にさらすとよくアクがぬけます。野草の料理は、てんぷらおひたし、ごまあえなどいろいろあります。肝心なことは野草の自然の味をそこなわないということです。

(住) カーテンのよごれが気になる季節です。もう冬のカーテンを明るい色に替えられたと思いまが、まだでしたらさつそく取り替えましょう。とくに新入学のお子さんの室などは、きれいなカーテンや障子に替えてやるととても喜ぶものです。また、これからはハエ、ノミがではじめます。大そじもお忘れなく…。

あしらせ



国民健康保険 異動届け忘れずに

学校の卒業や就職、退職などで国民健康保険に異動を生じた人はいませんか。

異動を生じた人は、各事務所市民課窓口、または各支所で手続きをしてください。

■加入しなければならない人

- ・転入してきた社会保険のない人
- ・会社をやめた人

■取り消さなければならない人

- ・就職して会社の保険にはいった人
- ・転出した人
- ・生活保護を受けるようになった人
- ・死亡した人

計量器の定期検査

…4月24日から…

昭和43年度の計量器定期検査を次のように行ないます。

- ◇4月24日 中丸公会堂
- ◇4月25日 田子浦公民館
- ◇4月26日 富士中央病院車庫
- ◇4月27、30日、5月1日 富士事務所
- ◇5月2日、4日 鷹岡事務所
- ◇5月6日、7日 伝法農協
- ◇5月8日 元吉原支所
- ◇5月9日 須津農協（午前9時30分から午後1時30分まで）

小口事業資金を 融資

…貸付額は50万円まで…

市は中小企業者の育成をはかるため、小口事業資金をあつせん融資しています。銀行やその他の金融機関との取り引きがあまりなく、融資を受けるのが困難な業者の方はご利用ください。

■資格

常時使用する従業員数が30人以下の法人または個人で、市内に工場店舗、事業所がある小規模業者

■貸し付け条件

- ・資金の使途 事業資金であること
- ・貸付額 1企業者50万円以内

- ・利率 日歩2錢以内
- ・期間 15ヵ月以内
- ・返済方法 月賦または割賦
- ・保証料 日歩2厘5毛
- ・担保、保証人 連帯保証人1名
担保は不要

■申し込み先

市商工課（富士事務所内）富士商工会議所本所（吉原本町3）または富士支所（本市場）鷹岡商工会

■受付期間

融資総額（8,000万円）の範囲内でいつでも受け付けます。ただし満額のときは貸し付けがおくれることがあります

■その他

- ・融資には県信用保証協会の保証をつけなければなりません

無料人権相談所 開く

富士人権擁護委員協議会と静岡地方法務局富士支局は、無料人権の上相談所を、次のように開きます

- ◇5月2日 富士公民館
 - ◇5月6日 吉原市民会館
 - ◇5月8日 富士事務所・鷹岡事務所
- ※時間は午前10時から午後3時まで

原付自転車などの 課税方法かわる

軽自動車税の課税方法の一部がつぎのようにかわりました。

■課税される場合

43年4月1日現在登録されている原動機付自転車（白・黄・桃ナンバー）と農耕作業用自動車。従つて、4月2日以降に廃車された場合でも、その1年間は税金がかかります。

■課税されない場合

43年4月2日以降に取得された原動機付自転車と農耕作業用自動車は、その年は税金がかかりません

※市で標識（ナンバー・プレート）の交付をうける場合、廃車の手続きは今までとかわりありませんので、取得や廃車のときは、かならず市民税課（富士事務所）へ届け出をしてください。

行政相談所を開設

- 4月24日 富士事務所市民相談室
- 5月9日 吉原市民会館和室
- 5月22日 富士事務所市民相談室
- 6月12日 吉原市民会館和室
- 6月26日 富士事務所市民相談室
- 時間はいずれも午後1時から3時

福祉年金の所得状況届を

5月6日から、福祉年金の支払いが各郵便局で始まります。

年金の支払いを受けた人は、年金証書と印かんを持つて、所得状況届けの手続きをしてください。

- ▷吉原地区 5月6日～20日 吉原事務所年金課
- ▷富士地区 5月6日～11日 鷹岡事務所市民課